

## 【事前：参考1】目標と指標の例

まちづくり交付金では、交付期間終了時に市町村において目標の達成状況等の事後評価を行うため、事前にまちづくりの目標、目標を表現する指標、具体的な数値目標を設定していただくこととしています。まちづくりの目標及び指標の例を下表に示します。

数値目標は、これらの指標において達成する目標として設定される数値（従前値を事業実施により改善して達成する目標値）を意味しています。当然、測定可能であることが必要です。

目標、指標・数値目標を設定するにあたっては、実務的には以下のような点を考慮して検討することが必要となると考えられます。

- (1) 地域の課題を十分に把握し、最も中心的な課題の解決をまちづくりの目標とし、課題が解決した状況を具体的に想定して、指標・数値目標を設定する。
- (2) 個々の事業の実施によってもたらされる、実現可能な効果を指標・数値目標として設定する。
- (3) 市町村において継続的に収集されている統計データで適当なものがあれば、それを活用して指標・数値目標を設定する。（ただし、これらの既存データと事業との関係が不明確である場合には、事業選定の合理的説明がつかず、さらには事業の効果が指標の改善につながらないリスクも高くなるので注意が必要である。）
- (4) 当該事業に関連して、住民参加、NPO等の協力、民間企業等の進出等が予定されている場合には、それらによって得られる効果も勘案する。
- (5) 関連事業等との相乗効果がある場合（関連事業の方が主なインパクトを持つ場合も含む）には、関連事業を含めた効果も勘案する。

「○」はまちづくりの目標、「・」は目標を表現した指標の一例である。それぞれあくまでも例示であり、これら以外の目標、指標についても、積極的に提案していただきたい。

### ○中心市街地活性化（「街の顔」にふさわしい賑わいを再生する。）

- ・ 来街者数
- ・ 観光客数
- ・ 歩行者交通量、自転車交通量
- ・ 駅の乗降客数
- ・ 商品販売額、商業売上高
- ・ 地区内の購買率（中心市街地と郊外部の購買分担率）
- ・ 商業・業務床面積
- ・ 民間建設投資額、商店街の近代化投資額
- ・ 空き店舗解消数 など

○防災（地域における防災性・安全性の向上を図る。）

- ・消防活動困難区域率
- ・避難地までの距離、避難圏域
- ・避難地面積
- ・狭隘道路率 など

○少子高齢化への対応（あらゆる世代、人々が安心・快適に暮らせる生活環境を創出する。）

【少子高齢共通】

- ・居住環境の満足度(住みやすさ・暮らしやすさ)
- ・医療・福祉施設利用者数
- ・バリアフリー整備率
- ・居住人口
- ・若年層の居住人口 など

【少子対策】

- ・子育て支援の施設等利用者数 など

【高齢化対策】

- ・バリアフリー住宅戸数 など

○人口定着（多様なニーズに対応した良好な居住環境を形成する。）

【人口に関する指標】

- ・居住人口
- ・住宅地面積・率
- ・新規住宅着工数、住宅戸数 など

【都市環境に関する指標】

- ・居住環境の満足度
- ・狭隘道路率
- ・消防活動困難区域・解消
- ・バリアフリー整備率 など

○観光、交流（地域の観光・産業資源等を活かし、地域振興を図る。）

- ・観光入込客数
- ・観光施設利用者数
- ・観光地の満足度(観光客による)
- ・商品販売額、商業売上高
- ・宿泊客数
- ・イベントの開催数・増加
- ・景観の満足度 など

○アメニティの向上（水、緑、歴史的資源を活かした魅力の向上を図る。）

- ・居住環境のアメニティの満足度
- ・NPO・ボランティア等によるまちづくり参加人数
- ・都市基盤整備率
- ・景観整備件数（歴史景観復元、建物改修）
- ・景観への満足度
- ・公園・緑地利用者数
- ・公園整備の満足度 など

○交通利便性の向上（交通網、交通結節点の整備改善等を図る。）

- ・渋滞延長・渋滞箇所
- ・放置自転車数
- ・路上駐車車両台数
- ・駅の乗降客数
- ・駅の利便性、アクセス時間
- ・交通所要時間
- ・歩行者交通量、自転車交通量 など

○都市活力

- ・居住人口
- ・歩行者・自転車交通量
- ・駅の乗降客数
- ・イベント参加者数
- ・商品販売額、商業売上高
- ・NPO・ボランティア等によるまちづくり参加人数 など

○地域コミュニティの形成（住民によるまちづくり活動等を支援することにより、地域コミュニティの再生・形成を図る。）

- ・まちづくり活動団体数
- ・まちづくり活動・会合回数
- ・NPO・ボランティア等によるまちづくり参加人数
- ・居住人口
- ・交流施設の利用者数
- ・イベントの開催数 など

○その他

- ・文化の香るまちづくり（文化施設等の利用者数、文化イベントの回数 など）
- ・健康まちづくり（要介護者数、医療費 など）
- ・生涯学習（講座数、受講者数、満足度（生きがいなど）） など

## 【事前：参考2】望ましい目標値の設定のあり方

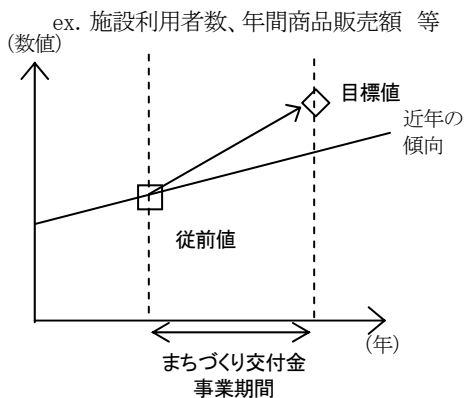
### ○目標値の設定にあたっての留意点

数値目標を設定する際には、それぞれの指標の①近年の傾向、②まちづくり交付金により見込める効果を十分に検討した上で、適切な目標値を定めることが望ましい。

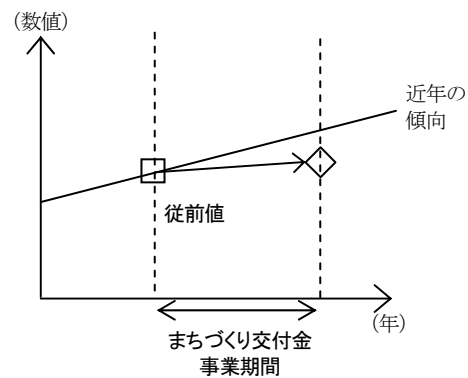
		まちづくり交付金により見込める効果	
		増加 (+)	減少 (-)
近年の傾向	横ばいもしくは増加基調 (+)	パターンⅠ	パターンⅡ
	減少基調 (-)	パターンⅢ	パターンⅣ

#### ■パターンⅠ

- ・近年の傾向が横ばい・増加基調にある指標(+)
- ・まちづくり交付金によりさらに増加を目指す(+)



⇒近年の傾向よりも高い目標値を設定することが望ましい

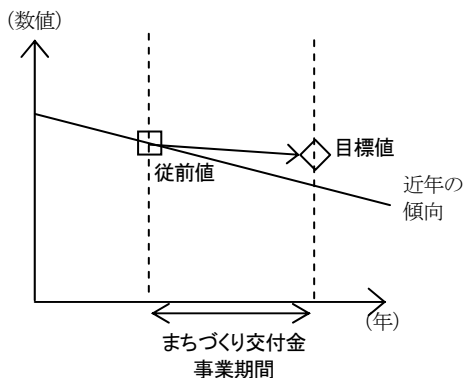


⇒近年の傾向よりも低い目標値を設定することが望ましい

#### ■パターンⅢ

- ・近年の傾向が減少基調にある指標(-)
- ・まちづくり交付金により減少の改善を目指す(+)

ex. 人口減少の抑制 等

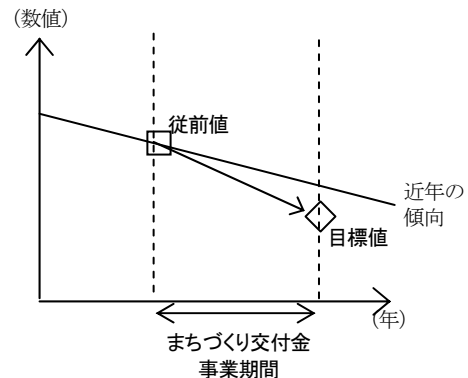


⇒近年の傾向よりも高い目標値を設定することが望ましい

#### ■パターンⅣ

- ・近年の傾向が減少基調にある指標(-)
- ・まちづくり交付金によりさらに減少を目指す(-)

ex. 交通事故死亡者数 等



⇒近年の傾向よりも低い目標値を設定することが望ましい

## 【事前：参考3】「数値目標と事業の関係表示シート」の記入例と解説

(例1：よい例)

事業目標：人と自然と伝統文化が調和した賑わいのある中心市街地の再生

1. アクセス道路の改善による中心市街地の利便性向上
2. 生活・交流拠点としての機能強化による中心市街地の賑わい促進
3. 歴史資源を活用して観光客を中心市街地に誘致

方針 (注1)	対応関係 (注3)	事業名・箇所名(注2)	指標(注4)				
			指標名1 「交通利便性の満足度」	指標名2 「来街観光客数の増加」	指標名3 「地元購買比率の増加」	指標名4	指標名5
1. 交通環境整備  2. 交流空間整備と賑わいの創出  3. 中心地のイメージアップ	(基幹事業)	道路整備事業	○	△	△		
		地域生活基盤施設(ポケットパーク、コミュニティパーク)整備	△	○	○		
		高質空間形成(歴史風景を生かした街並み形成)	△	○	△		
		高次都市施設(生涯学習センター)	×	△	○		
		(提案事業)					
		まちづくり活動推進(住民参加の街並み検討)	△	△	△		

### 記載要領

注1：都市再生整備計画に記載された方針について、なるべく1項目毎に整理し、左端の方針の欄に記載してください。

注2：計画で実施予定の各事業について、事業名・箇所名の欄に記載してください。

注3：事業方針と事業名の間について対応関係に基づき線で結んでください。

注4：指標の欄に設定した指標を記載してください。

注5：事業毎に下表の評価基準に則り結果を記載してください。

表 数値目標と事業の関係シートの評価基準

評価の基準	結果の記載
事業が指標の直接的改善になる	○
事業が指標を直接改善しないが、間接的に改善することが見込まれる	△
事業を行っても指標の直接的、間接的改善につながらない	×

## (例2：よくない例)

【解説】良くないと考えられる理由と対策

- ・理由：事業に対応する指標がない。(横列でみて全て×の事業がある)
- ・対策：指標名3に居住人口等を加える必要がある。(関連して事業目標を見直す必要もある)

事業目標：交流人口の拡大と良好な居住環境

1. 交流の拠点となる場を整備して交流人口の拡大を図る
2. 安心して暮らせる居住環境を整備する

方針 (注1)	対応 関係 (注3)	事業名・箇所名(注2)	指標(注4)				
			指標名1 「交流人口の 増加」	指標名2 「都市施設 の満足度」	指標名3	指標名4	指標名5
1. 都市基盤整備	└─┬─┘	(基幹事業)					
		道路整備事業	△	○			
		公園整備事業	△	○			
2. 交流の場の整備	└─┬─┘	高質空間形成(ふれあ いの森の整備)	○	○			
		公営住宅の整備	×	×			
3. 公営住宅の整備	└─┬─┘	(提案事業)					

### 記載要領

注1：都市再生整備計画に記載された方針について、なるべく1項目毎に整理し、左端の方針の欄に記載してください。

注2：計画で実施予定の各事業について、事業名・箇所名の欄に記載してください。

注3：事業方針と事業名の間について対応関係に基づき線で結んでください。

注4：指標の欄に設定した指標を記載してください。

注5：事業毎に下表の評価基準に則り結果を記載してください。

表 数値目標と事業の関係シートの評価基準

評価の基準	結果の記載
事業が指標の直接的改善になる	○
事業が指標を直接改善しないが、間接的に改善することが見込まれる	△
事業を行っても指標の直接的、間接的改善につながらない	×

## 【事前：参考4】事業費について住民の合意を確認することによる事業効果の確認

### ○アンケートの概要

事業費について住民の合意を確認することによる事業効果の確認とは、アンケートにより住民（世帯）の事業に対する賛意を把握して、事業効果の確認を行う手法である。

### ○まちづくり交付金の効果に関するアンケートのガイド（案）

#### 1. まちづくり交付金にかかる事業の説明

- ・まちづくり交付金の事業制度、まちづくりの目標とそれを表現する指標・数値目標を説明する。特に、事業内容については、完成予想図やイメージ写真等を用いて整備前と整備後でどのように変わるのかを効果的に説明する。
- ・本事業による事業効果の過大評価を避けるため、関連事業の事業内容、事業費及び効果等といった概要についても調査票に明記すること。

#### 2. 調査票の設計

- ・住民の回答等を誘導するような説明は避け、誤解のない説明を行う必要がある。《「まちづくり交付金の事業効果に関するアンケート」（例）参照》
- ・事業内容と事業効果を具体的に説明したうえで、自市町村内で効果の及ぶ範囲の1世帯あたりの事業費を住民に示し、賛成か反対かその賛意を問うものとする。1年間あたりの事業費/世帯は、整備される施設等の耐用年数等を考慮して設定するものとする。なお、当該事業への投資は、別の政策目的に使える予算が減ることを明記する。
- ・反対者には、反対の理由を必ず聞き、事業費が高いとする者と税に対する反対者等を区別できるようにしておくこと。

#### 3. アンケートの範囲

- ・効果の及ぶ範囲。通常は自市町村内の範囲が適当。ただし、市町村が広い場合は、まちづくり交付金の事業地区の状況について、概ね理解する住民が居住する範囲でよい。なお、その場合でも、都市再生整備計画区域内に限定するなど、狭くなりすぎることのないよう、留意する必要がある。

#### 4. サンプル数と配布方法

- ・基本的には多くの世帯をランダムに選ぶ必要がある。
- ・サンプル数については、400 サンプル回収または総世帯数の5%を目標とし、100 サンプル回収を最低の目標とする。
- ・配布方法は、郵送、自治会での回覧、来庁者への配布、図書館等での留め置きなどでも可とする。

#### 5. 回収・集計

- ・賛成率を算出。  
ただし、拒否回答（税の反対者、関心がない）はサンプル数（分母）から削除してよい。

## まちづくり交付金の効果に関するアンケート（例）

●はじめに本事業の説明をお読み下さい。

本地区は、音楽家〇〇ゆかりの地であり、また地域の人々がやすらぎ、交流する場が不足していることから、「**地域の人々が集い、交流する、音楽を活かしたまちづくり**」を本事業のまちづくりの目標としました。

この目標が達成されるかどうかを判断する指標は、「地域への年間の音楽観賞来訪者数」とし、同数値目標は、現状値△△万人／年間（従前）を目標値〇〇万人（計画期間終了時）とすることを旨として設定しました。

本市では、この指標・数値目標を達成するため、地域交流センター整備、音楽をモチーフとした景観整備、音楽産業誘致の事業を実施することとしています。

以下、その概要です。

〇〇市地域交流センターは、県北部地域の音楽交流の最大の拠点として、また文化・交流等のまちづくり活動を支える中核的な施設として計画しています。

写真Aは、地域交流センターの多目的ホールのイメージです。本施設は、音楽会、発表会等に使うことができます。

写真Bは、大会議室のイメージです。ここでは、大人数での会議や講習会を始めとして、様々な展示イベント等も開催することができます。また、小会議室は、本市主催の英会話教室やパソコン教室として利用するほか、町内会の勉強会、会合などで利用することができます。

- ・整備内容：多目的ホール（座席数〇〇席）、大会議室（〇〇㎡）、小会議室2室（△△㎡）
- ・事業費：〇〇億円

### 地域交流センターのイメージ

写真A：多目的ホールのイメージ



写真B：大会議室のイメージ



写真Cは、地区内の〇〇通りの景観整備のイメージです。音楽の中を散策しているような軽やかな雰囲気を感じられる通りとする計画です。

- ・整備内容：電線類地中化、石畳舗装、音楽をモチーフにしたモニュメント（△基）、〇〇調のベンチ（〇〇基）、デザインを統一した△△△商店街の看板、桜（〇〇本）、ツツジ△△㎡など
- ・事業費：〇億円